

スクールソーシャルワーカー（SSW）通信

令和5年第2号（発行は不定期です）

不登校の理由

10月上旬、文部科学省から、不登校状態にある小中学生が10年連続で増加、令和4年度は過去最多になったという発表がありました。

不登校の理由は多岐にわたっていますが、複数の要因がほぼ必ず重なって、重なり方も一人一人違うものです。

最近LGBT（LGBTQなど）に関する報道を見聞きすることがありますが、性的マイノリティーとされる子どもがクラスに1人～2人いるといわれています。性の多様性に係る理解が深まりつつありますが、性的マイノリティーのため、学校へ行きづらさを感じている子どもがいるという指摘があります。

学校では、埼玉県から配布された児童生徒用や教職員用リーフレットなどの活用、男女混合名簿・整列、男子・女子で区別しない『さん』付け呼称、制服の見直し（女子のスカート・スラックス）など「性の多様性を尊重した教育の推進」のため、具体的な取組が行われています。

気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

***** S S W は *****

- 子どもや保護者が生活で抱えている問題について、福祉や医療等の視点から解決を目指します。
- 困り感を一人で抱え込まないで、置かれている環境（友だち関係や親子関係、学校生活や家庭生活など）がより良い状況になるように一緒に考えます。
- 子どもの考えや思いを代弁して、家庭、学校、関係機関と連携します。



スクールソーシャルワーカー 鈴木正美

【連絡先】 寄居町教育サポートセンター TEL048-580-2052

火曜日・木曜日 午前9時～午後4時